【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2004-85570(P2004-85570A)
【公開日】平成16年3月18日(2004.3.18)
【年通号数】公開・登録公報2004-011
【出願番号】特願2003-301522(P2003-301522)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｆ　1/58
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｆ　1/58　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成16年4月12日(2004.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　流動媒体の流量を測定するための、磁気誘導式の流量測定装置であって、測定管路（１）と、該測定管路（１）の壁を貫通して通じている測定電極通路（４）と、測定電極（５）とが設けられており、該測定電極（５）が測定電極通路（４）内に次のように、すなわち、測定電極（５）の測定電極ヘッド（６）が測定管路（１）の内壁に対して後退させられているように配置されており、測定電極ヘッド（６）の前方の、測定電極通路（４）の空間（７）が、測定管路（１）の内部空間に至るまで自由である形式のものにおいて、測定電極ヘッド（６）が測定管路（１）の内壁に対して、測定電極通路（４）の直径２つ分にほぼ相当するような寸法だけ、後退させられていることを特徴とする、磁気誘導式の流量測定装置。
【請求項２】
　磁気誘導式の流量測定装置の測定管（２）の内側被覆部材（３）の減りを確認するための方法において、前記磁気誘導式の流量測定装置によって、内側被覆部材（３）を備えた測定管（２）を通って流れる媒体の流量が測定されるようになっており、前記磁気誘導式の流量測定装置が、測定管（２）の壁を貫通してかつ内側被覆部材（３）を貫通して通じている測定電極通路（４）と、測定電極（５）とを有しており、該測定電極（５）が測定電極通路（４）内に次のように配置されている、すなわち、測定電極（５）の測定電極ヘッド（６）が内側被覆部材（３）の内壁に対して後退させられていて、かつ測定電極ヘッド（６）の前方の、測定電極通路（４）の空間（７）が、内側被覆部材（３）で内張りされた測定管（２）の内部空間に至るまで自由であるように配置されている形式のものにおいて、測定電極（５）で電圧信号を取り出し、測定電極（５）で取り出された電圧信号のノイズを測定し、かつ基準値と比較し、測定電極（５）で取り出された電圧信号のノイズが基準値を上回った時に、測定管（２）の内側被覆部材（３）の進行した減りを指示する信号を生ぜしめ、かつ出力することを特徴とする、磁気誘導式の流量測定装置の測定管の内側被覆部材の減りを確認するための方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００１】
本発明は、流動媒体の流量を測定するための、磁気誘導式の流量測定装置であって、測定管路と、該測定管路の壁を貫通して通じている測定電極通路と、測定電極とが設けられており、該測定電極が測定電極通路内に次のように、すなわち、測定電極の測定電極ヘッドが測定管路の内壁に対して後退させられているように配置されており、測定電極ヘッドの前方の、測定電極通路の空間が、測定管路の内部空間に至るまで自由である形式のもの、並びに磁気誘導式の流量測定装置の測定管の内側被覆部材の減りを確認するための方法に関する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この課題を解決するための本発明の装置の手段では、測定電極ヘッドが測定管路の内壁に対して、測定電極通路の直径２つ分にほぼ相当するような寸法だけ、後退させられているようにした。
この課題を解決するための本発明の方法の手段では、前記磁気誘導式の流量測定装置によって、内側被覆部材を備えた測定管を通って流れる媒体の流量が測定されるようになっており、前記磁気誘導式の流量測定装置が、測定管の壁を貫通してかつ内側被覆部材を貫通して通じている測定電極通路と、測定電極とを有しており、該測定電極が測定電極通路内に次のように配置されている、すなわち、測定電極の測定電極ヘッドが内側被覆部材の内壁に対して後退させられていて、かつ測定電極ヘッドの前方の、測定電極通路の空間が、内側被覆部材で内張りされた測定管の内部空間に至るまで自由であるように配置されている形式のものにおいて、測定電極で電圧信号を取り出し、測定電極で取り出された電圧信号のノイズを測定し、かつ基準値と比較し、測定電極で取り出された電圧信号のノイズが基準値を上回った時に、測定管の内側被覆部材の進行した減りを指示する信号を生ぜしめ、かつ出力するようにした。